

さくらやま便り

No.344号 2023年（令和5年）5月15日



明日への一步

巻頭文

施設長 村本英邦

立夏が過ぎて、暦の上では夏になりました。朝と昼の温度差が大きい時季ですがいかがお過ごしですか。

いま世界に目を向けると、様々な問題や課題が混在しています。新聞やニュース、ネットの情報からも、これまでの日本では想像もなかった出来事が毎日のように起こり、社会全体が何か途方もないところに向かって転がり落ちているような錯覚さえ覚えます。そのような状況を、きつと多くの方が不安に感じておられるのと同じように、福祉の現場においても社会全体の不安定さを実感する今日この頃です。

先日、法人の事業の関係で、ある特別支援学校の学説明会に参加して参りました。カリキュラムや取り組みの説明を受け、実際に生徒の皆さんが活動している場面、そして先生方の関りについても知ることが出来て、深い感動を覚えました。

この説明会は、生徒の皆さんの進路を決める上で大切な機会となっております。ほぼ全員が就労を目指していることから、説明会の参加者も41社中、社会福祉法人は2法人のみで、ほぼすべてが一般企業の担当者でした。

この説明会の中で、司会の先生が次のように話しておられました。

「わたしたちの学園では、地域で活動するための校内実習（オフィスサポート・ビルメンテナンス・パン工房）や、実際の現場（企業や地域）における実習などをツールとして学び、それを振り返り、身に付けた力を整理して活用するキャリア教育を特色として



カリキュラムを組んでいきます。この学習の中で、多くの経験を積み重ね、生徒のキャリアが発達していくことを目指しています。入学時には経験が少ない小さな苗木であっても、3年間の学びを通して立派な大樹に成長し、社会に旅立って行ってほしいと願っています。」

わたしはこの見学会で二つのことに気付きました。

ひとつは、先生方が生徒さんのことを「わたしたちの子どもたち」と表現されていたことです。教育現場ではよく耳にすることですが、改めて聞きますと、深い温もりと愛情を感じるものです。できなかったことが出来るようになったときの感動と喜び。気付かなかった一つ一つに丁寧に寄り添って一緒に未来を見つめようとする生徒と先生の関係性に触れ、とても美しいなあと思いました。むかし、わたし自身が感じていた恩師への感謝が思い起こされました。

もうひとつは、生徒の皆さんが担当する作業にとっても真剣だったということです。それは集中して周りが見えないということではありません。見学者の私たちの質問に対しても、とても誠実に一生懸命答えて下さったということです。

ある生徒さんは一生懸命にパン生地を練ってそれを焼き、またある生徒さんは雑巾を何枚も絞って床を磨く。不満げな顔を見せることもなく、自分の仕事に誇りを持って向き合っている姿はとても気高く見えました。久しく忘れていた「働くことの尊さ」を考えさせられる経験でした。

アドベンチスト福祉会にも、この学校の卒業生が働いていますが、元気な挨拶と、誰とでも明るく接する姿に清々しいものを感じます。何よりも、ひたむきに仕事に向かう姿勢に、心からの敬意を持ちますし、わたし自身が人として大切なことを学んでいます。

それにつけても、銀座の高級腕時計店で起きた強盗事件で、押し入って逮捕された犯人のひとりがまだ16歳だったことを思うと、何とも悲しい気持ちになります。彼らにも生きる上で本当に大切なことは何かを考えてほしいですし、働くことの素晴らしさを知ってもらいたいと切望します。

今朝、施設長室の窓を開けると、外で※ガビチョウの元気な鳴き声が桜山の裏庭に響き渡っていました。

ひたすらに、自分の生命（いのち）をアピールするかのような鳴き声からは、今日を始める喜びと活力を得ることが出来ました。自分らしく過ごすことが、他の誰かの生きる活力になることができたらどんなに素晴らしいかと、学校見学の経験と併せて思わされた朝のひと時でした。

※【ガビチョウ】

スズメ目、チメドリ科に分類される鳥。中国南部から東南アジア北部にかけて広く生息する（特定外来生物に指定）。日本では、ペットとして輸入された個体がかご脱げにより定着した。日本国内では留鳥として

生息し、南東北、関東、中部、九州北部で見られる。観察されるポイントとして、東京都内では高尾山が有名である。

南東北への侵入が確認されたのはごく最近で、関東地方から分布を広げてきたようだが、地上採食性なので積雪による影響を考えるとこれ以上の北上はないとされている。（ウエキペディアより）



生活相談員から

主任 遠藤裕之

1. 新型コロナウイルス感染症について

新型コロナウイルス感染症の法的な位置づけが2層から5層に変更されたことを受け、横浜市からは、高齢者施設での対応について、重症化のリスクを避ける観点から、マスクの効果的な着用と、換気等の基本的な感染対策を必要に応じて継続するように勧められています。

シャローム桜山で感染が確認された場合は、次のような対応を考えております。

- ・発症の翌日から5日を経過した後、症状が良くなってから24時間は外出をお控え下さい。
- ・その後、10日間が経過するまでは、マスクの着用をお願いします。

※ 現在、予防ワクチン接種の調整を行っています。日程が決まり次第、お知らせいたします。

2. 5・6月の行事予定

5月22日（月）	ワックス清掃
5月25日（木）	カラーネ（音楽編） エレベータ点検
5月28日（日）	体操教室
6月4日（日）	バーベキュー
6月8日（木）	カラーネ（色彩編）
6月11日（日）	体操教室
6月18日（日）	体操教室
6月20日（火）	消防設備点検
6月21日（水）	避難訓練
6月22日（木）	カラーネ（音楽編）

3. カラーネのご案内

音楽療法士で色彩福祉アドバイザー（西愛里先生）による、カラーネを月2回開催しています。カラーネは、色と音楽が心と身体を気持ちよくしてくれる時間です。音楽療法や色彩療法は、脳の活性化や介護予

防にも効果があると言われています。新規の参加者を募集しています。ご興味がある方は、職員までお声がけください。参加費は1回500円です。

4. 防災訓練について

6月21日に避難訓練を行います。避難用の持ち出し袋をご準備下さい。詳細は追ってお知らせ致します。

5. 入退去のお知らせ

入居 315号室 渡辺夏代様 宜しくお願い致します。
退去 中西雪子様 他施設に入所のため。
野本貞子様 療養のため。
これまでありがとうございました。

6. ご協力ありがとうございました。

水道点検と防虫薬剤散布が終わりました。ご協力ありがとうございました。きれいな水道水を作り下水を処理するためには、大量の電力が必要だと言われています。節水をすることで省エネにもなるそうです。水や電気や環境を大切にするために、ケアハウスではほとんどの水道に節水の装置を取り付けています。一つひとつは小さなことでも、積み重ねることで大きな効果になります。これからもみなさまと一緒に節水に取り組んでいきたいと思っております。



5月の誕生日

6日	宇佐美 美代子 様
7日	石井 美枝子 様
18日	藤森 静子 様
18日	中村 昌子 様
28日	岩井 典子 様

お誕生日、おめでとうございます。お健やかな毎日をお祈り致します。